

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	くも膜下出血(神経学的重症度grade I - II)患者のスパズム期における苦痛
該当者	くも膜下出血(神経学的重症度grade I - II)を発症し、SCUでスパズム期を過ごした、意識レベル清明で状態が安定しており主治医から許可が得られ、かつ入院当時の記憶が面接で得られるであろう、発症から6ヶ月以内の方
当院の研究責任者	高橋 美奈子
研究代表者	高橋 美奈子
本研究の目的	くも膜下出血(神経学的重症度grade I - II)患者のスパズム期における苦痛を明らかにする。
実施予定期間	令和6年7月～10月
研究の方法	インタビューガイドをもとに20分程度の反構造的面接を行いました。面接時のICレコーダーの内容を逐語化し、スパズム期の苦痛について述べている部分をコード化し、コードをそれぞれ類似するものに分類し、カテゴリー化しました。分析解釈が妥当かつ適正であるか十分検討を行いました。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を日本脳神経血管内治療学会学術集会で公表します。
個人情報の取扱い	面接内容は、逐語録にしてコード化するため、個人が特定されることがないように配慮しました。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	CCU/SCU病棟 高橋美奈子 023-685-2626